



クラス通信



木田幼稚園
令和2年11月号

11月中、日中は汗ばむ程の陽気が続きましたが、月末を迎えようやく冬の気配が感じられるようになりました。

コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザが流行するこの時期、幼稚園では引き続き、手洗い・うがい・室内の換気や加湿に留意しながらお子様と教職員共に健康管理に努めます。

★七五三集会

13日（金）に七五三集会を行いました。

昔は7・5・3歳各年齢によつての儀式があったことや、千歳飴が長いのは長生きできますよという願いが込められていること等を知りました。

★消防訓練

19日（木）に海部東部消防組合消防本部より予防課係長小川様、消防副士長桜木様他レスキュー隊員4名をお迎えし、消防訓練を行いました。

朝の自由遊び中に火災が起こった場合を想定し、訓練を行いました。「おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない」の約束を守り、1分50秒で全員の避難が完了しました。

今後も避難訓練では、保育中、給食中、着替えや降園準備中等あらゆる場面での火災や地震、不審者侵入を想定した避難方法をお子様と共に定期的に確認し、万が一に備えます。

★園児報恩講

11月28日（土）は親鸞聖人がお亡くなりになった日です。幼稚園では本日27日（金）に福田寺にて園児報恩講を行いました。いつも皆のことは見守って下さっている親鸞様に感謝し、福田寺ご住職でもある理事長先生と共に心静かにお参りすることが出来ました。

★ほし組

今月も暖かい天候が続き、戸外で友達と一緒に縄跳びや鬼ごっこ、鉄棒などをしています。「先生、前跳びが20回飛べたよ」「かけっこでどっちが速いか競争しよう！」と遊びの中でも友達との会話を楽しむ姿が見られます。また、音楽発表会に向けてピアノ・合奏・歌唱・ミュージカル・ムーブメントに取り組んでいます。合奏では身体でリズムを感じながら友達と音を合わせる事を意識し、「トルコ行進曲」「アイダ凱進行曲」とタイプの異なる2曲の合奏に取り組んでいます。歌唱では歌詞に合わせて情景を思い浮かべながら歌ったり、クレッシェンド・デクレッシェンドの音楽記号を意識しながら歌えるようになってきました。幼稚園生活最後の発表会の場に一人一人が胸を張って参加ができることを願っています。



☆ぺんぎん組

11月とは思えない程の暑さが続く中、戸外で元気に遊ぶお子さん達。中でもお子さん達はなわとびを一生懸命取り組んでいます。「先生見て！前跳びが10回も跳べるようになったよ！」「ほし組さんみたいにたくさん跳びたいな」と目標に向かって毎日行っています。

そして年中組になって、新たにピアノに取り組み始めました。「ドレミファソだよね、知ってるよ」「指を動かすのが難しいね」とピアノに触れる事を楽しみました。曲目は「五人の家族」から始まり「チューリップ」

「山の音楽家」「こぎつね」を演奏しています。指使いやリズムを正しく取りながら演奏をする事に失敗を重ねながら何度も取り組むうちに全員の音が合い、きれいな音色が教室に響き渡りました。



☆りす組

12月の音楽発表会に向けて、ミュージカル・ムーブメントや歌唱等音楽活動を中心に取り組んでいます。年長組、年中組の教室から大太鼓や小太鼓、タンバリン、すず等の楽器の音が聴こえてくると「僕たちもぺんぎん組になったら出来る？」「一緒にやりたい！」と今から次年度の合奏への取り組みをととても楽しみにしています。

中でもりす組の皆が大好きな楽器は今年度新しく購入した「ギャザリングドラム」この楽器は手、マレット、スティックで数人で一緒に叩いて楽しめる大型の低音ドラムです。「たたくとお腹がポーンってする！」と身体に伝わる振動も体感しながら楽しく演奏しています。



☆きりん組

今月は暖かい日が多く、きりん組のお子さん達も戸外遊びをたくさん行い、心も身体ものびのびと過ごしました。

2学期の様々な行事を体験しながら園生活にすっかり慣れてきた事で、活動の幅を広げています。「〇〇くん 遊ぼう！」「一緒にお給食食べようよ」「先生、昨日お母さんとお買い物に行ってきたね・・・」と教師やお友達との会話や触れ合いを楽しみ、みんなと一緒に過ごす喜びを味わいつつ、競争心を持ち取り組んだり・・・と大きな成長が見られます。また、専任講師による音楽指導（楽器・歌唱）・英会話・書写文字指導・漢字仮名交じり絵本にも興味を持ち楽しく取り組んでいます。2学期も終盤となり、トイレトレーニング・衣服の着脱・身の回りの整理整頓等「自分で出来る事」が増え、1人ひとりのお子さん達が喜びを感じながら自立に向けて進んでいます。周りの大人がしてしまうことは簡単ですがご家庭でも「自分で出来ることに取り組む機会」を次の意欲へとつなげていってください。

